

質問に対する回答について
工事名)磐越自動車道 束松トンネル工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	設計関係図書 設計図 トンネル 6/141 表記設計図の地質平面縦断図によれば、当該トンネルの掘削の地質分類は第3紀層に該当するという理解でよろしいでしょうか？	令和7年6月24日掲載の「質問に対する回答について⑫」質問番号15に対する回答の通りとなります。
2	設計関係図書 特記仕様書 33頁 特記仕様書 29-17 ズリ処理工における地質分類は、上下半掘削、インバート掘削とともに 第3紀層のC,D 地質であるという考えでよろしいでしょうか？	令和7年6月24日掲載の「質問に対する回答について⑫」質問番号15に対する回答の通りとなります。
3	設計関係図書 金抜設計書 1頁 盛土工A 1について、購入材の割増率は土木工事積算基準第7編土工 4. 土量換算率及び地山単位体積質量 4-1 土量換算率に記載の方法で算出されているのでしょうか。 またその場合、当初想定されている「盛土締固め後の単位体積質量」及び「購入材の売買単位体積質量」をご提示願います。	積算に関する質問にはお答えできません。
4	設計関係図書 金抜設計書 1頁 上記質問に関連して、試験施工等により盛土締固め後の単位体積質量が当初想定していた値から変更となった場合、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計変更の対象とは致しません。

5	<p>設計関係図書 金抜設計書 8 頁 6月24日 質問に対する回答について 番号3 トンネル掘削 DII-a(H)-AFS-Kについて、6月24日の質問に対する回答について 12の番号3で本項目に含まれる内容を回答いただきました。</p> <p>その内「盤下げ部掘削(インバート部一次掘削)」、「盤下げ部ずり積込・運搬」、「インバート部一次埋戻し」は昼夜2方施工、「インバート部一次埋戻し箇所の掘削」は昼間1方施工と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	貴社の施工計画に基づきお考えください。
6	<p>設計関係図書 金抜設計書 11 頁 インバート埋戻し工Aは購入材での埋戻しとなっていますが、一旦インバート全面を埋戻す計画と考えてよろしいでしょうか。 その場合、路盤排水の掘削で発生した購入材の処理方法をご教示願います。</p>	貴社の施工計画に基づきお考えください。
7	<p>設計関係図書 金抜設計書 14 頁 軽量盛土工Aについて、EPSブロック設置は国土交通省積算基準を適用されているのでしょうか。ご教示願います。</p>	積算に関する質問にはお答えできません。
8	<p>設計関係図書 金抜設計書 15 頁 盛土付帶工 吸着層工Aについて、重金属吸着シートの積算上見込まれているロス率をご教示願います。</p>	積算に関する質問にはお答えできません。

9	<p>設計関係図書 金抜設計書 15 頁 特記仕様書 47 頁 盛土付帶工 敷砂工Aについて、特記仕様書 29-34 で敷砂工の材料は最大寸法径 100mm 以下の切込砂利、切込碎石又は再生クラッシャーランとありますが、当初計画されている材料は上記の内いずれでしょうか？ご教示願います。 また併せて材料のロス率もご教示願います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
10	<p>設計関係図書 金抜設計書 16 頁 工事用道路工B、Cについて、項目に含まれる土工の施工でブルドーザー(リッパ装置付) 21t 級及び湿地ブルドーザー20t 級が必要と思われますが、工事用機械分解組立費は工事用道路工の中に含まれるのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>工事用機械分解組立費は、工事用道路工の単価項目に含まれます。</p>
11	<p>設計関係図書 金抜設計書 16 頁 上下線連絡路工Aについて、連絡路工で使用する材料の運搬費は上下線連絡路工に含まれるのでしょうか。 またその場合、運搬基地から現場までの距離をご教示願います。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
12	<p>設計関係図書 金抜設計書 17 頁 特記仕様書 54 頁 工事用仮桟橋工 供用月当り賃料 A、Bについて、特記仕様書 29-43 に記載されている設置期間は、仮桟橋の施工期間も含んでいると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>その通りでお考えください。</p>

1 3	<p>設計関係図書 設計図 トンネル 23、27、28/141 図面 23 長尺鋼管鏡補強工 $(L=12.5\text{m} \cdot \Phi 76.3)$ 注入量 180.0L/本 図面 27, 28 注入式フォアポーリング $(L=3.0\text{m} \cdot \Phi 27.2)$ 注入量 323.0L/本 と記載されています。 1 m当たりの注入量にすると 長尺鋼管鏡補強工 $180.0\text{L}/12.5\text{m}=14.4\text{L}/\text{m}$ 注入式フォアポーリング $323.0\text{L}/3.0\text{m}=107.7\text{L}/\text{m}$ となります。長尺鋼管鏡補強工及び注入式フォアポーリングの注入量は図面記載の通りでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>設計図書に記載の通りとなります。</p>
1 4	<p>設計関係図書 金抜設計書 18 頁 番号 209 調査ボーリング工 先進ボーリングについて 調査ボーリング工の労務賃金には週休 2 日の補正係数補正が考慮されているか、ご教示願います。</p>	<p>9月5日に掲載予定の参考積算条件書をご確認ください。</p>
1 5	<p>設計関係図書 割掛対象表参考内訳書 4 頁 特記仕様書 19 頁 【準備工事費】坑外ずり仮置場整備費に再生碎石路盤工が含まれていますが、路盤撤去材は「特記仕様書」19-2 建設副産物の処理方法に記載の コンクリート塊（無筋） アスファルト塊 建設発生土 いずれに該当しますか、ご教示願います。</p>	<p>令和7年8月8日掲載の「質問に対する回答について⑯」質問番号9に対する回答の通りとなります。</p>

1 6	<p>設計関係図書 訂正公告 1 17/52 数量明細表 5/18 金抜設計書 5/18 7/31 訂正公告 番号 54 継目工の数量が金抜設計書と数量明細表の新旧対照表、及び数量明細表では元の 34m で、金抜設計書では 70m になっています。どの数値を正とすればよろしいでしょうか。</p>	令和7 年8 月22 日掲載の「質問に対する回答について⑯」質問番号1に対する回答の通りとなります。
1 7	<p>設計関係図書 訂正公告 1 20/52 数量明細表 9/18 金抜設計書 9/18 7/31 訂正公告 番号 108 ロックボルト工C(L=3.0m) の数量が、新旧対照表では 5676 本のままで、金抜設計書と数量明細表では 5681 本になっています。どちらの数値を正とすればよろしいでしょうか。</p>	令和7 年8 月22 日掲載の「質問に対する回答について⑯」質問番号3に対する回答の通りとなります。
1 8	<p>設計関係図書 訂正公告 1 21/52 数量明細表 10/18 金抜設計書 10/18 7/31 訂正公告 番号 110 ロックボルト工C(L=6.0m) の数量が、新旧対照表では 1244 本のままで、金抜設計書と数量明細表では 1243 本になっています。どちらの数値を正とすればよろしいでしょうか。</p>	令和7 年8 月22 日掲載の「質問に対する回答について⑯」質問番号5に対する回答の通りとなります。

19	<p>設計関係図書 訂正公告 1 27/52 数量明細表 15/18 金抜設計書 15/18 7/31 訂正公告 番号 174 長尺鋼管鏡補強工注入工の数量が、新旧対照表では 93600L のままで、金抜設計書と数量明細表では 92040L になっています。どちらの数値を正とすればよろしいでしょうか。</p>	<p>令和7年9月2日掲載の「質問に対する回答について⑩」質問番号7に対する回答の通りとなります。</p>
20	<p>その他 ①「質問に対する回答⑥」回答 7 (R07.05.28) 3/4 ②「質問に対する回答⑧」回答 3 (R07.06.4) 1/2 土木工事等単価ファイル(令和 7 年 7 月)に物価資料等と記載されている単価については、単価ファイル月の市場単価(7 月の市場単価)と入札月の市場単価(9 月の市場単価)のどちらを使われているのか御教示願います。</p>	<p>9月5日に掲載予定の参考積算条件書をご確認ください。</p>
21	<p>設計関係図書 特記仕様書 47 頁 特記仕様書 p.47 盛土附帯工敷砂工について、「敷砂工に使用する材料は、最大寸法径 100 mm以下の切込砂利、切込碎石又は再生クラッシャーラン」との記載があります。P.18 「19. 再生資材の使用及び建設副産物の処理方法に関する事項」には当該工種の記載がないことから、使用する資材は再生材ではなく新材でお考えでしょうか。</p>	<p>質問番号9に対する回答の通りとなります。</p>

2 2	<p>設計関係図書 特記仕様書 47 頁 特記仕様書 p.47 盛土附帯工 敷砂工について、「施工に先立ち、敷砂(下段)は凹凸が無いよう平滑に仕上げるものとする。また、敷砂を吸着シート(マット)上に施工する場合においては、敷均し、転圧時に吸着シート(マット)の損傷及びそれが生じないように慎重に施工するものとする。」とありますが、路体盛土相当の管理は必要としないと理解して良いですか。</p>	盛土付帯工 敷砂工の敷均し、転圧において、路体盛土相当の管理は不要となります。
2 3	<p>その他 質問に対する回答④-4 P1 質問に対する回答④-4 について、先進ボーリングは夜間作業可能との回答がありました。昼夜2交替、昼夜3交替、どちらでお考えでしょうか。</p>	貴社の施工計画に基づきお考えください。
2 4	<p>その他 質問に対する回答④-4 P1 上記質問に関する回答④-4 について、先進ボーリングに使用する機械損料は、2交替または2交替の補正を行っているのでしょうか。</p>	積算に関する質問にはお答えできません。
2 5	<p>設計関係図書 特記仕様書 48 頁 特記仕様書 p.48 29-35 立木伐採工について、除根に関する記載がありませんが、見積範囲外でしょうか。</p>	特記仕様書に記載の通り、立木伐採における除根は見積範囲外となります。
2 6	<p>設計関係図書 設計図 参考図 2/45 設計図_参考図 (2/45) D II a(H)-AFS-K について、インバート部一次埋戻し数量をご教示願います。</p>	令和7年9月2日掲載の「質問に対する回答について⑩」質問番号36に対する回答の通りとなります。

27	<p>設計関係図書 割掛け対象表参考内訳書 7 頁 割掛け対象参考内訳書 【雑工事費】 坑口切付費について、コンクリート吹付($t=10\text{cm}$)の撤去は設置数量と同数の 806m^2 でしょうか。</p>	<p>割掛け対象表参考内訳書に関する質問にはお答えできません。</p>
28	<p>設計関係図書 設計図 工事用道路 2/18 設計図(4/6)工事用道路 2/18 工事用道路A 平面図の材料表に貸与された設計報告書の数量集計表に示されている「防護柵工 G r - C - 4 E 260.5m」の項目がありません。費用を見込まないと理解してよろしいでしょうか。</p>	<p>当該工事の契約対象外となります。</p>
29	<p>設計関係図書 設計図 軽沢橋 90、93/124 頁 設計図(2/6)軽沢橋 90/1 24 及び 93/1 24 に仮桟橋数量表に乗入れ盛土の項目がありますが、この盛土は撤去不要と考えて良いですか。撤去する場合は、想定する土捨場はどこでしょうか。</p>	<p>令和7年9月2日掲載の「質問に対する回答について②」質問番号20に対する回答の通りとなります。</p>
30	<p>設計関係図書 設計図 附帯工 3/29 油水分離ます TypeB、Dco(Sp)(E)-$\phi 1.80$ について、掘削、埋戻しの数量をご教示ください。</p>	<p>油水分離ます TypeB、Dco(Sp)(E)-$\phi 1.80$ は、盛土施工前に設置する計画であるため、掘削、埋戻しの数量は計上しておりません。</p>
31	<p>設計関係図書 金抜設計書 18 頁 目隠し板設置A(Y)について、標識用ブラケットもリース品と考るのでしょうか。ご教示下さい。</p>	<p>目隠し板設置A(Y)における標識用ブラケットはリース品となります。</p>